



各位

平成 24 年 1 月 13 日
会社名 三 櫻 工 業 株 式 会 社
代表者名 取 締 役 社 長 竹 田 陽 三
(コード番号 6584 東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員
財務管理部長 篠原 良幸
(TEL 0280-33-1121)

(訂正)「平成 22 年 3 月期 第 2 四半期 決算短信」の一部訂正について

当社は、本日付「訂正有価証券報告書等の提出及び過年度決算短信等の一部訂正に関するお知らせ」で開示いたしましたとおり、過年度の決算を訂正することといたしました。

このため、平成 21 年 10 月 28 日に発表いたしました「平成 22 年 3 月期 第 2 四半期 決算短信」の記載内容を一部訂正いたしましたので下記の通りお知らせいたします。

訂正事項

- ・ サマリー情報 1. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期の連結業績
- ・ 添付資料 【定性的情報・財務諸表等】
 1. 連結経営成績に関する定性的情報
 2. 連結財政状態に関する定性的情報
 5. 四半期連結財務諸表

訂正箇所につきましては__を付して表示しております。

(訂正前)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	31,673	△32.3	1,253	△46.0	1,227	△47.6	641	△51.2
21年3月期第2四半期	46,750	0.9	2,320	13.5	2,342	13.7	1,313	32.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	18.25	—
21年3月期第2四半期	37.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	63,879	32,459	48.2	877.72
21年3月期	59,150	31,133	50.0	841.73

(参考) 自己資本 22年3月期 第2四半期 30,792百万円 21年3月期 29,597百万円

(訂正後)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	31,673	△32.3	1,252	△46.0	1,226	△47.6	640	△51.2
21年3月期第2四半期	46,750	0.9	2,318	13.3	2,340	13.5	1,312	32.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	18.23	—
21年3月期第2四半期	37.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	64,051	32,206	47.7	870.51
21年3月期	59,321	30,881	49.5	834.56

(参考) 自己資本 22年3月期 第2四半期 30,539百万円 21年3月期 29,345百万円

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(訂正前)

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、輸出や生産の増加によって景気は持ち直しつつあるものの、企業収益の落ち込みを背景に設備投資は減少を続けております。また、個人消費は雇用・所得環境が依然として厳しい中、各種経済対策の効果により持ち直しの動きが続いております。

海外におきましては、米国経済は、政策効果もあり、景気の下げ止まりが見えてきましたが、雇用情勢の悪化が深刻な状況にあり予断を許さぬ状況にあります。欧州経済も景気は後退しており、雇用情勢の悪化が深刻な状況にあります。アジア経済につきましては、中国では景気刺激策の効果もあり、内需を中心に回復しており、その他の地域も景気刺激策の効果により景気は持ち直しつつあります。

自動車業界におきましては、政府による減税措置や補助金制度により、販売台数の持ち直しの動きがありますが、前年同月比でマイナスの状況が続いております。また、生産台数も回復基調が見られますものの、前年並みの水準には遠く及ばない状況にあり、厳しい事業環境が続いております。

このような環境のなか、当社グループの主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品ならびに自動車用樹脂製品は、年初から続いた自動車メーカー各社の生産調整が一巡したことにより受注状況は回復傾向となりましたが、前年同期の水準を大きく下回ることとなりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は、前年同期と比べて32.3%減少し316億73百万円となりました。経常利益は、前年同期と比べて47.6%減少し12億27百万円、四半期純利益は、前年同期と比べて51.2%減少し6億41百万円となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は、前年同期と比べて28.7%減少し、184億86百万円となりました。一方、営業利益は、前期後半から取り組んできた生産性の向上、業務の効率化のほか経費の削減等の効果により、前年同期と比べて3.2%増加し、10億47百万円となりました。

②北米・中南米

米国の景気減速の影響による自動車生産台数の減少等により、売上高は、前年同期と比べて41.9%減少し、68億97百万円、営業利益につきましては、前年同期と比べて4億64百万円減少し、38百万円の営業損失となりました。

③その他

(欧州)

前期後半から続く取引先自動車メーカーの減産の影響により、売上高は、前年同期と比べて57.0%減少し、11億84百万円、営業利益は、前年同期と比べて2億81百万円減少し、31百万円の営業損失となりました。

(中国・アジア)

中国の自動車市場の拡大による増加要因がありましたものの、東南アジアにおける売上げの落ち込みをカバーするまでには至らず、売上高は、前年同期と比べて17.4%減少し、51億6百万円、営業利益は、前年同期と比べて56.1%減少し、2億76百万円となりました。

(訂正後)

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、輸出や生産の増加によって景気は持ち直しつつあるものの、企業収益の落ち込みを背景に設備投資は減少を続けております。また、個人消費は雇用・所得環境が依然として厳しい中、各種経済対策の効果により持ち直しの動きが続いております。

海外におきましては、米国経済は、政策効果もあり、景気の下げ止まりが見えてきましたが、雇用情勢の悪化が深刻な状況にあり予断を許さぬ状況にあります。欧州経済も景気は後退しており、雇用情勢の悪化が深刻な状況にあります。アジア経済につきましては、中国では景気刺激策の効果もあり、内需を中心に回復しており、その他の地域も景気刺激策の効果により景気は持ち直しつつあります。

自動車業界におきましては、政府による減税措置や補助金制度により、販売台数の持ち直しの動きがありますが、前年同月比でマイナスの状況が続いております。また、生産台数も回復基調が見られますものの、前年並みの水準には遠く及ばない状況にあり、厳しい事業環境が続いております。

このような環境のなか、当社グループの主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品ならびに自動車用樹脂製品は、年初から続いた自動車メーカー各社の生産調整が一巡したことにより受注状況は回復傾向となりましたが、前年同期の水準を大きく下回ることとなりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は、前年同期と比べて32.3%減少し316億73百万円となりました。経常利益は、前年同期と比べて47.6%減少し12億26百万円、四半期純利益は、前年同期と比べて51.2%減少し6億40百万円となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は、前年同期と比べて28.7%減少し、184億86百万円となりました。一方、営業利益は、前期後半から取り組んできた生産性の向上、業務の効率化のほか経費の削減等の効果により、前年同期と比べて3.3%増加し、10億46百万円となりました。

②北米・中南米

米国の景気減速の影響による自動車生産台数の減少等により、売上高は、前年同期と比べて41.9%減少し、68億97百万円、営業利益につきましては、前年同期と比べて4億64百万円減少し、38百万円の営業損失となりました。

③その他

(欧州)

前期後半から続く取引先自動車メーカーの減産の影響により、売上高は、前年同期と比べて57.0%減少し、11億84百万円、営業利益は、前年同期と比べて2億81百万円減少し、31百万円の営業損失となりました。

(中国・アジア)

中国の自動車市場の拡大による増加要因がありましたものの、東南アジアにおける売上げの落ち込みをカバーするまでには至らず、売上高は、前年同期と比べて17.4%減少し、51億6百万円、営業利益は、前年同期と比べて56.1%減少し、2億76百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(訂正前)

当第2四半期末の総資産は638億79百万円となり、前連結会計年度末に比べて47億29百万円増加しました。主な要因は、現金及び預金の増加23億64百万円、売上債権の増加36億69百万円、たな卸資産の減少7億76百万円、設備投資抑制による有形固定資産の減少6億43百万円、主に時価評価による投資有価証券の増加4億99百万円等であります。

負債合計は314億20百万円となり、前連結会計年度末に比べて34億4百万円増加しました。主な要因は、仕入債務の増加19億66百万円、短期・長期借入金の増加2億63百万円、未払金の増加5億89百万円、未払法人税等の増加5億35百万円等であります。

純資産は324億59百万円となり、前連結会計年度末に比べて13億26百万円増加しました。主な要因は、四半期純利益を6億41百万円計上、配当金の支払により1億41百万円減少、自己株式の取得により34万円減少、為替換算調整勘定が4億23百万円増加、その他有価証券評価差額金が2億93百万円増加したこと等によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が13億6百万円、減価償却費が21億82百万円、売上債権の増加による資金減34億70百万円、たな卸資産の減少による資金増が11億51百万円、仕入債務の増加による資金増が17億53百万円などにより、33億27百万円となりました。

投資活動により使用されたキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出10億21百万円等により、10億45百万円となりました。

財務活動により使用されたキャッシュ・フローは、短期借入による増加4億60百万円、長期借入金の返済による減少4億86百万円、自己株式の取得による減少34百万円、配当金の支払による減少1億41百万円等により、2億4百万円となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は、前連結会計年度末と比較して22億5百万円増加し、76億61百万円となりました。

(訂正後)

当第2四半期末の総資産は640億5百万円となり、前連結会計年度末に比べて47億30百万円増加しました。主な要因は、現金及び預金の増加23億64百万円、売上債権の増加36億69百万円、たな卸資産の減少7億76百万円、設備投資抑制による有形固定資産の減少6億43百万円、主に時価評価による投資有価証券の増加4億99百万円等であります。

負債合計は318億45百万円となり、前連結会計年度末に比べて34億5百万円増加しました。主な要因は、仕入債務の増加19億66百万円、短期・長期借入金の増加2億63百万円、未払金の増加5億89百万円、未払法人税等の増加5億35百万円等であります。

純資産は322億6百万円となり、前連結会計年度末に比べて13億25百万円増加しました。主な要因は、四半期純利益を6億40百万円計上、配当金の支払により1億41百万円減少、自己株式の取得により34万円減少、為替換算調整勘定が4億23百万円増加、その他有価証券評価差額金が2億93百万円増加したこと等によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が13億5百万円、減価償却費が21億82百万円、売上債権の増加による資金減34億70百万円、たな卸資産の減少による資金増が11億51百万円、仕入債務の増加による資金増が17億53百万円などにより、33億27百万円となりました。

投資活動により使用されたキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出10億21百万円等により、10億45百万円となりました。

財務活動により使用されたキャッシュ・フローは、短期借入による増加4億60百万円、長期借入金の返済による減少4億86百万円、自己株式の取得による減少34百万円、配当金の支払による減少1億41百万円等により、2億4百万円となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は、前連結会計年度末と比較して22億5百万円増加し、76億61百万円となりました。

(1) 四半期連結貸借対照表
(訂正前)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,950	5,587
受取手形及び売掛金	13,723	10,054
商品及び製品	2,248	2,322
仕掛品	1,799	1,712
原材料及び貯蔵品	3,405	4,194
繰延税金資産	325	300
その他	1,376	1,575
流動資産合計	30,826	25,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,105	12,854
機械装置及び運搬具	44,053	43,845
工具、器具及び備品	6,542	6,158
土地	3,422	3,368
リース資産	69	79
建設仮勘定	854	801
減価償却累計額	△42,316	△40,732
有形固定資産合計	25,729	26,372
無形固定資産		
のれん	132	226
その他	315	302
無形固定資産合計	447	527
投資その他の資産		
投資有価証券	4,000	3,500
繰延税金資産	2,428	2,541
その他	449	464
投資その他の資産合計	6,876	6,505
固定資産合計	33,052	33,405
繰延資産	1	1
資産合計	63,879	59,150

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,173	8,207
短期借入金	8,016	7,390
未払金	1,709	1,120
未払法人税等	746	212
賞与引当金	587	664
その他	913	936
流動負債合計	<u>22,144</u>	<u>18,529</u>
固定負債		
長期借入金	2,481	2,844
退職給付引当金	<u>6,479</u>	<u>6,283</u>
役員退職慰労引当金	202	232
その他	115	129
固定負債合計	<u>9,277</u>	<u>9,488</u>
負債合計	<u>31,420</u>	<u>28,017</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	<u>26,709</u>	<u>26,209</u>
自己株式	<u>△1,302</u>	<u>△1,268</u>
株主資本合計	<u>31,920</u>	<u>31,453</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,229	936
繰延ヘッジ損益	11	△2
為替換算調整勘定	<u>△2,368</u>	<u>△2,791</u>
評価・換算差額等合計	<u>△1,128</u>	<u>△1,856</u>
少数株主持分	1,667	1,536
純資産合計	<u>32,459</u>	<u>31,133</u>
負債純資産合計	<u>63,879</u>	<u>59,150</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,950	5,587
受取手形及び売掛金	13,723	10,054
商品及び製品	2,248	2,322
仕掛品	1,799	1,712
原材料及び貯蔵品	3,405	4,194
繰延税金資産	325	300
その他	1,376	1,575
流動資産合計	30,826	25,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,105	12,854
機械装置及び運搬具	44,053	43,845
工具、器具及び備品	6,542	6,158
土地	3,422	3,368
リース資産	69	79
建設仮勘定	854	801
減価償却累計額	△42,316	△40,732
有形固定資産合計	25,729	26,372
無形固定資産		
のれん	132	226
その他	315	302
無形固定資産合計	447	527
投資その他の資産		
投資有価証券	4,000	3,500
繰延税金資産	2,599	2,712
その他	449	464
投資その他の資産合計	7,048	6,676
固定資産合計	33,224	33,576
繰延資産	1	1
資産合計	64,051	59,321

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,173	8,207
短期借入金	8,016	7,390
未払金	1,709	1,120
未払法人税等	746	212
賞与引当金	587	664
その他	913	936
流動負債合計	<u>22,144</u>	<u>18,529</u>
固定負債		
長期借入金	2,481	2,844
退職給付引当金	6,904	6,707
役員退職慰労引当金	202	232
その他	115	129
固定負債合計	<u>9,701</u>	<u>9,912</u>
負債合計	<u>31,845</u>	<u>28,440</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	26,456	25,957
自己株式	△1,302	△1,268
株主資本合計	<u>31,667</u>	<u>31,201</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,229	936
繰延ヘッジ損益	11	△2
為替換算調整勘定	△2,368	△2,791
評価・換算差額等合計	<u>△1,128</u>	<u>△1,856</u>
少数株主持分	1,667	1,536
純資産合計	<u>32,206</u>	<u>30,881</u>
負債純資産合計	<u>64,051</u>	<u>59,321</u>

(2) 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間
 (訂正前)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	46,750	31,673
売上原価	40,479	27,174
売上総利益	6,271	4,498
販売費及び一般管理費	3,951	3,245
営業利益	2,320	1,253
営業外収益		
受取利息	15	14
受取配当金	52	24
為替差益	131	37
その他	148	158
営業外収益合計	346	233
営業外費用		
支払利息	222	190
その他	102	69
営業外費用合計	324	259
経常利益	2,342	1,227
特別利益		
前期損益修正益	—	76
固定資産売却益	—	14
特別利益合計	—	90
特別損失		
前期損益修正損	71	—
固定資産除却損	14	11
特別損失合計	85	11
税金等調整前四半期純利益	2,257	1,306
法人税、住民税及び事業税	830	681
法人税等調整額	△15	△73
法人税等合計	815	608
少数株主利益	128	57
四半期純利益	1,313	641

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	46,750	31,673
売上原価	40,496	27,191
売上総利益	6,254	4,481
販売費及び一般管理費	3,936	3,229
営業利益	2,318	1,252
営業外収益		
受取利息	15	14
受取配当金	52	24
為替差益	131	37
その他	148	158
営業外収益合計	346	233
営業外費用		
支払利息	222	190
その他	102	69
営業外費用合計	324	259
経常利益	2,340	1,226
特別利益		
前期損益修正益	—	76
固定資産売却益	—	14
特別利益合計	—	90
特別損失		
前期損益修正損	71	—
固定資産除却損	14	11
特別損失合計	85	11
税金等調整前四半期純利益	2,255	1,305
法人税、住民税及び事業税	830	681
法人税等調整額	△16	△74
法人税等合計	815	607
少数株主利益	128	57
四半期純利益	1,312	640

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
(訂正前)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,257	1,306
減価償却費	2,292	2,182
のれん償却額	93	91
受取利息及び受取配当金	△67	△38
支払利息	222	190
売上債権の増減額 (△は増加)	△632	△3,470
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△158	1,151
仕入債務の増減額 (△は減少)	889	1,753
その他	56	501
小計	4,952	3,665
利息及び配当金の受取額	67	38
利息の支払額	△226	△211
法人税等の支払額	△829	△164
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,964	3,327
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,425	△1,021
有形固定資産の売却による収入	—	14
投資有価証券の取得による支出	△7	△7
その他	△127	△31
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,559	△1,045
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,920	7,101
短期借入金の返済による支出	△1,851	△6,641
長期借入れによる収入	1,722	9
長期借入金の返済による支出	△876	△494
自己株式の取得による支出	△175	△34
配当金の支払額	△284	△141
少数株主への配当金の支払額	△4	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	452	△204
現金及び現金同等物に係る換算差額	△59	127
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	798	2,205
現金及び現金同等物の期首残高	5,254	5,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,052	7,661

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,255	1,305
減価償却費	2,292	2,182
のれん償却額	93	91
受取利息及び受取配当金	△67	△38
支払利息	222	190
売上債権の増減額 (△は増加)	△632	△3,470
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△158	1,151
仕入債務の増減額 (△は減少)	889	1,753
その他	58	502
小計	4,952	3,665
利息及び配当金の受取額	67	38
利息の支払額	△226	△211
法人税等の支払額	△829	△164
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,964	3,327
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,425	△1,021
有形固定資産の売却による収入	—	14
投資有価証券の取得による支出	△7	△7
その他	△127	△31
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,559	△1,045
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,920	7,101
短期借入金の返済による支出	△1,851	△6,641
長期借入れによる収入	1,722	9
長期借入金の返済による支出	△876	△494
自己株式の取得による支出	△175	△34
配当金の支払額	△284	△141
少数株主への配当金の支払額	△4	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	452	△204
現金及び現金同等物に係る換算差額	△59	127
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	798	2,205
現金及び現金同等物の期首残高	5,254	5,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 6,052	※1 7,661

(5) セグメント情報

[所在地別セグメント情報]

(訂正前)

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	25,931	11,881	8,938	46,750	—	46,750
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	15,050	3,007	1,519	19,576	△19,576	—
計	40,980	14,888	10,458	66,326	△19,576	46,750
営業利益	1,015	426	879	2,320	—	2,320

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル

(2) その他…アジア・ヨーロッパ地域

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	18,486	6,897	6,290	31,673	—	31,673
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	10,290	1,545	1,008	12,842	△12,842	—
計	28,775	8,441	7,299	44,515	△12,842	31,673
営業利益	1,047	-38	245	1,253	—	1,253

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル

(2) その他…アジア・ヨーロッパ地域

(訂正後)

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	25,931	11,881	8,938	46,750	—	46,750
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	15,050	3,007	1,519	19,576	△19,576	—
計	40,980	14,888	10,458	66,326	△19,576	46,750
営業利益	1,013	426	879	2,318	—	2,318

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル

(2) その他…アジア・ヨーロッパ地域

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	18,486	6,897	6,290	31,673	—	31,673
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	10,290	1,545	1,008	12,842	△12,842	—
計	28,775	8,441	7,299	44,515	△12,842	31,673
営業利益	1,046	-38	245	1,252	—	1,252

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル

(2) その他…アジア・ヨーロッパ地域